

2021 年度日本マスタース水泳短水路大会尼崎会場
テクニカルミーティング資料

※当日、テクニカルミーティングは行いません。

必ず事前に本資料（2 次要項抜粋）ならびに 2 次要項をご確認のうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

1. 競技規則について

- ① 本競技会は一般社団法人日本マスタース水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- ② 本競技会で着用できる水着は、本協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスタース水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- ③ FINA への世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効な FINA 承認水着を着用して樹立した記録を対象とします。

＜着用水着の FINA マークの確認について＞

招集所にて FINA マークの有無を競技役員が確認します。記録樹立後、競技役員が承認水着番号を確認します。

- ④ 競技に出場するときはネック、プレスおよび鼻栓（ノーズクリップ）等の着用は問題ありませんが、ファイテン、パワーバランス等はパワーバンドと判断されるので使用・着用はできません。また、石付きやデザイン等で危険が想定される装飾品については安全上の理由で使用を控えてください。
- ⑤ テープ等は使用できません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は申請をしてください。救急絆創膏は使用を認めます（関節等を固定している場合を除く）。

2. 競技の進行

- ① 競技は、午前の部（55 歳区分以上）、午後の部（50 歳区分以下）に分かれ、男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
25・50・100mの各種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。ただし、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。また、200m個人メドレー・400m 自由形は、年齢区分に関わりなく男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- ② 発表されている競技予定時間より進行が早まった場合は 20 分までは繰り上げます。それ以上になった場合は場内放送を流し、調整しながら競技を進行します。招集に遅れないように競技進行には十分注意してください。

3. 競技終了後のプールからの退水方法

- ① 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- ③ ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから競技役員の指示に従い、横から退水してください（オーバー・ザ・トップスタート）。ただし、25 m種目は競技終了後ただちに次の組の競技を開始しますので、速やか退水してください。
- ④ 1～4 レーンの泳者は 1 レーン側から、5～8レーンの泳者は8レーン側へ移動し退水してください。
- ④ 競技役員から指示があった場合はその指示に従ってください。

4. プールの使用

大会期間中のウォーミングアップの時間は下表のとおりです。

	メインプール（水深160cm） ※スタート側のみ水深台あり	アッププール（水深140cm）
午前 55歳 区分 以上	ウォーミングアップ 8:25～9:35 ※第8レーンは常時スタート専用レーン 公式スタート練習（全レーン使用） 9:15～9:35 ※第1レーンは背泳ぎ専用レーン	ウォーミングアップ 8:25～競技終了
午後 50歳 区分 以下	ウォーミングアップ 13:15～14:25 ※第8レーンは常時スタート専用レーン 公式スタート練習（全レーン使用） 14:05～14:25 ※第1レーンは背泳ぎ専用レーン	ウォーミングアップ 13:15～競技終了

※ メインプールスタートは水深160cmです。スタート側には水深台を設置しております。入水時は水深台に気をつけてゆっくりお入りください。

※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。

※ 公式スタート練習は、スタート側からの一方通行とします。

※ 公式スタート練習の指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。

なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。初心者の方の飛び込み練習はご遠慮ください。

5. 招集の要領

- ① 招集所は、25m種目はアッププール/アマラーゴ側、25m種目以外はメインプール観覧席側となります。
- ② 25m種目は7レース前、50・100・200m種目は5レース前、400m種目は2レース前に招集を開始します。招集所へは早くお越しいただかないようお願いいたします。
- ③ 最初の種目の招集は、午前の部/9:35 午後の部/14:25 より開始します。
- ④ 招集時には、25m種目は「出場票」が、それ以外の種目は「IDカード」が必要です。紛失されると再発行が必要です。（再発行料 IDカード/500円 出場票/100円）
- ⑤ 自身の荷物は袋やバッグなどにまとめ、衣類などを直接脱衣箱や荷物置き場に置かないようにしてください。荷物をまとめる袋やバッグの配布はありませんので、必ず持参してください。
- ⑥ 25m種目に出場の選手は、競技の前に荷物置き場（招集員が誘導します）へ各自の荷物を置いてから各レーンへ入ります。レース終了後は、会話をせず荷物置き場で荷物をお取りください。
- ⑦ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- ⑧ 競技直前までマスクを着用してください。25m種目は自レーンに入る前までマスクを着用してください。
※ 耳までキャップを被る方へ
マスクをしたままキャップを被ると耳が覆われるため、マスクを外す際に一度キャップを脱ぐことになり、レース前に慌ててしまうケースを見受けられます。マスク用バンドやネックゲイターの活用などもご検討ください。
- ⑨ 競技終了後は、荷物を取り、速やかにマスクを着用してください。他の人の荷物と取り違えないように注意してください。似たような荷物が多くなることが予想されるため、自身の荷物が分かるよう目印などを付けることをおすすめします。

6. 表彰／記録

- ① 結果の発表は、各種目の男女すべての組の競技終了後、マスターズスイムミートHPおよび公式掲示板にてランキングを掲載します。
- ② 各種目・各年齢区分の個人種目1～8位に賞状を授与します。ランキング発表後、表彰所でIDカードを提示のうえ、お受け取りください。なお、賞状のお渡しは大会期間中のみとし、大会終了後のお渡しはできません。
- ③ マスターズ水泳日本記録（マスターズ水泳日本記録（2021年1月1日付）を樹立した選手には競

技終了後、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録樹立証および記念品を授与します。競技役員より指定された時間にプールサイド本部席にお越しください。

- ④ FINA 認定のマスタース水泳世界記録を樹立した選手には競技終了後、プールサイドにて表彰式を行い、世界記録樹立証および記念品を授与します。競技役員より指定された時間にプールサイド本部席にお越しください。
- ⑤ 記録ランキングに異議がある場合は、発表後 30 分以内に指定用紙に記入し大会受付に提出ください。
- ⑥ 公認された記録は、一般社団法人日本マスタース水泳協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。

7. 申告.

以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の 1 時間前までに大会受付へ申告ください。

- ① テープ等をされる方
提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >
※ 競技規則上、テープ等は認められません。
※ やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません）。
- ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >
※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
※ 申込時に申告した方も、当日の確認が必要となるため、大会受付へお越しください。
- ③ 出場に介助が必要な方
提出書類：出場申告用紙
※ チームにて介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
※ チーム責任者および選手以外で介助による付き添いが必要な方は介助者の申請が必要です。申請されていない方の入場はできません。事前に申請してください。当日の申請には時間を要します。
- ④ 世界記録に挑戦する方でレース中に世界記録挑戦の通告を希望される方
提出書類：世界記録申請用紙
※ 競技中に世界記録挑戦の通告を希望されない方の申請は不要です。

8. 異議申し立て（抗議）

- ① 異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技中に発生した事柄に関する異議申し立ては発生後 30 分以内に抗議書に抗議料 5,000 円を添えて、に大会受付に提出してください。
- ② 提出された抗議書は大会総務にて裁定します。チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。異議申し立てが承認された場合は抗議料を返金しますが、却下された場合は返金しません。
- ③ 違反内容の問い合わせ・記録ランキングに関する問い合わせは、抗議料は必要ありません。指定用紙に必要事項を記入し、大会受付へ提出してください（指定用紙は大会受付にあります）。

9. 会場利用上の注意

- ① 入場口は 1 階正面入口です。ID カードは会場では首からぶら下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- ② 入場前に ID カード・健康チェックシートの提示および検温後、入場整理券を配布します。検温にて 37.5℃以上の方は入場することができません。整理券を受け取ったら密にならないようソーシャルディスタンスを保ってください。開場時間より、整理券に記載している番号順に入場、受付を行います。

入場の際には、IDカード入場の際には、IDカードはホルダーから出し、健康チェックシートはすぐに提出できるようにしてください。

- ③ 朝の入場時に更衣室を利用される方は混雑が予想されますので、更衣後速やかに移動してください。入場制限をさせていただく場合があります。
- ④ チームへのロッカーを貸し出しはありません。ご希望の方は個人でご利用ください。個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて大会用更衣室内ロッカーを貸出しします。希望者は大会受付にて手続きください。数に限りがありますので予めご承知おきください。
- ⑤ 貴重品は、各自または各チームで管理してください。盗難等については一切責任を負えません。
- ⑥ 選手控室は、2階観覧席および通路、晴れた場合は2階外、アマラーゴ更衣室（プールサイドから外に出れます。）の指定場所となります。（会場図参照）密にならないよう、また譲り合ってください。また、使用した観覧席座席などは各自で消毒を行って消毒を行ってください。
- ⑦ 観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合は従ってください。メインプール側プールサイドでの撮影は禁止です。
- ⑧ プールサイドは履物厳禁です。履物は更衣室入場の際、各自で袋などに入れお持ちください。
- ⑨ 会場内、敷地内はすべて禁煙です。

10. 健康管理

- ① 競技者の体調の確認をお願いします。マスターズ水泳には無理は禁物です。
- ② 参加者、応援者の水分補給（熱中症対策）をお願いします。
- ③ 調子の悪い方、相談したい方は、大会本部席大会本部席にドクターが待機していますのでお越しください。
- ④ ドクターより出場停止が勧告された場合は、指示に従ってください。

11. その他

- ① 忘れ物をしないように確認してください。大会受付での忘れ物の管理は行わず、競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。
- ② ごみを出さないようにお願いします。自分で出したごみは必ず持ち帰ってください。

スタートリスト&リザルトは下記 URL でご確認ください。

<https://tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2021&M=0&G=0&GL=1&G=50>



<重要>

- 会場内はもちろん会場までの移動の際にも必ずマスクを着用してください。大会役員の指示に従わない場合は、会場内への入場をお断りします。
- IDカード不正利用（辞退された選手のIDカード利用による入場など）のないようお願いいたします。
- **競技終了後、速やかにご退館いただきますようお願いいたします。**
- 招集へは早めに来ることのないようお願いいたします。
- 不要なプールサイドへの入場はご遠慮ください。
- 健康チェックシートには正しく記載いただきますようお願いいたします。